

そして驚いたのは伏見稻荷大社は
外国からの観光客が多く、こちらが
ほど、大勢で赤い千本鳥居も並んで
歩くのが精一杯。写真を写そうにも
困難な状態で、さすが伏見稻荷大社
は外国人に一番人気だそうです。参
道両脇に屋台が並び、たい焼きのお
じさんも皆さん英語、中国語を話してい
たのにもまた
びっくり。





●京都旅行をありがとう

A circular red stamp with the number 109 in the center. The text around it reads "おかげさま・感謝・ありがとうございます" in a repeating pattern.

4がつ

公園の花々にありがとう

泊3日、日々の生活を忘れ、京都を満喫させていただきました。古希のプレゼントをありがとう。

江東区/J・Y



姉が古希のお祝いにと京都旅行をプレゼントしてくれました。10年ぶりぐらいの京都は思いがけなく満開の桜が出迎えてくれ、初めて見る紅しだれは年輪を重ね幹にコケが生えて見事でした。今の季節でなければ見れない北野天満宮の梅苑150本の梅の木があり、紅梅白梅の美しい花弁を一重八重と咲き誇る風情を楽しみ、お抹茶と京菓子をいただき別世界の様です。

そして驚いたのは伏見稻荷大社は、外国からの観光客が多く、こちらが

きます。昨年植えたパンジーと花キヤベツもまだまだきれいに咲いていましたが、土を掘り起こし、新しい花を植えました。皆で交代で水をやり、雑草取りをして、公園に遊びに来た人に花を楽しんでいただきます。強い風が吹くと花は大丈夫かと気になり、公園へ見に行き思わず大丈夫ねと声をかけた見守っています。こんな優しい気持ちにならせてくれて、ありがとうございます。

先日、近所の区の公園で植栽をするボランティアに主人と二人で参加しました。毎年二月、六月、十一月と3回、区役所からきれいな花が届

パンジーと花キヤベツもまだまだきれいに咲いていましたが、土を掘り起こし、新しい花を植えました。皆で交代で水をやり、雑草取りをして、公園に遊びに来た人に花を楽しんでいただきます。強い風が吹くと花は大丈夫かと気になり、公園へ見に行き思わず大丈夫ねと声をかけ、見て見守っています。こんな優しい気持ちにならせてくれて、ありがとうございます。

●手品を見ててくれて

東京都
K・H

ありがとう

「だんだん上達していく面白い」と友人が言つてくれた。何が面白いかと言うと実はマジックのこと。高齢者のお楽しみ会が日黒区の高齢者センターで3月に催された。フラダンスやコーラスなど、見頃習つてい

体調や気分が優れない時、僕には決まって足を運ぶお店があります。海鮮居酒屋で、昼間はランチ営業をしているお店です。

入口を入った途端、威勢の良い声に迎えられます。店内の元気の良い声は、入口に入る前から聞こえてきますが（笑）威勢の良い声に元気をもらなながら、オーダーするものは

●馴染みの店の大将に
ありがとう

（目黒区
H・O

ありがとう

そこで毎年、私のマジックを見て
いる友人の○さんが冒頭の言葉を発
してくれたのだ。舞台から○さんの
二コ二コしている顔を見つけると嬉
しくなる。また、観客から拍手をも
らうとなお嬉しくなる。年をとつて
も自分のできる楽しみを見つけると
日常生活がより楽しくなる。わざか
な月謝で教えてくれる先生や、支え
てくれる仲間に感謝、また腕を磨き
たい。

て、自分のできそうなマジックを決め
て、先生に教わり観客の前で発表す
る。隔週の土曜日の午後習っている
シルクのピンクと、黄色のハンカチ
を使い、輪を2つ作り連ねる。魔法
の息を吹きかけると、あら不思議。
つながれたはずの輪が離れる。また
息を吹きかけると輪が離れ元の四角
いシルクのハンカチに変わる。普通
の結び方だと離れないがウソ結びと
いうやり方だと結んでも簡単に離れ
る。ウソ結びといえどもちゃんと結
んでいる。

私は弟かわりの子がいます。恩師にお願いして営業と事務を教えて頂いております。最初は頼りなく、何かあるとすぐ折れる彼でしたが、月日の経過とともに素晴らしい資料が作れるまで成長しました。

今回、私の海外渡航に伴い英文での名刺をつくつてもらうよう彼に頼んだところ、非の打ち所がない英文での名刺を作ってくれました。この名刺をスリランカの大統領や高官、お坊さん達に渡してくるね。ありがとう。

●弟分にありがとう

(山武市／鶴川和宏)

迎えたので、迷わず“行くぞ！”と仕事そっちのけで乗り込みました。生きのいいネタに舌づつみを打ちつつ、大将から来店するお客様の方の面白エピソードを聞いていると、食べ終わる頃にはすっかりリフレッシュして元気になります・定番のマグロを筆頭に、赤身・白魚・貝類の季節毎に新鮮で美味しいネタを提供してくれる、粹な大将に“ありがとう”です。

決まって数量
限定の海鮮丼!
大将が自ら朝
イチに築地に
足を運び、目

●新横綱「稀勢の里」関に

の里 関に
ありがとう

春場所は新横綱「稀勢の里」関の鮮烈デビューの場所となつた。何せ19年ぶりの日本人横綱。15歳からこの道一筋で、休んだのはたつた一日、大きな怪我もせず黙々と相撲だけを取り続けてきた力士。「勝手に稀勢の里を

●孫の成長にありがとう

品川区/A・N

2世帯住宅を建て息子夫婦と孫2人と暮らしています。息子夫婦は共稼ぎなので、孫がかわいくて私が子守を買って出ました。幼稚園の送り迎え、ママが帰つてくるまで私たちの部屋でテレビを見たり、おじいちゃんと遊んだり、



●結婚式を挙げた2人に ありがとう

確かに翌14日の鶴竜戦はすぐ負けてしまつたが、千秋楽の「照ノ富士」戦では突き落として2敗同士星をならべ、なんと「優勝決定戦」では小手投げで見事優勝杯を手にすることに。「自分の力以上のものが出てそれで勝つことができた」と。目に見えない土俵の神様に微笑んでもらつた申し子の誕生。記憶に残る名舞台、今後の更なる活躍が楽しみであるし、相撲女子ももぞく増え、茨城アンテナショップも賑わう事だらう。私も早速行ってみようと思う。

横綱にする会」というのまでできて、その日が待たれていた力士。これまで新横綱がデビュー戦で優勝したのは、白鳳・隆の里（師匠）、貴乃花のたつた三人。そこに彼も名を連ねることができるかどうか：

開幕以来の星取りに日本中が一喜一憂した。13日目。それまで12勝全勝で独走していた稀勢の里が、日馬富士に負けて●。その瞬間、日本中から大きな悲鳴が聞こえた。なぜなら、押し倒されたはずみ場外に巨体をもんぞり擲つて客席に倒れ込み、自分の身体の重みで、左肩を痛めてしまったからである。起き上がろうにも顔をしかめすぐには起き上がり切れず：顔も歪んで本當に痛そうであった。この瞬間、「ああ、これでもう優勝は潰えたな」と思つたのは私だけではあるまい。それが、それがである：

●住職さん、檀家さん、

ママが働いてくれているお陰で、私たちも孫と過ごす時間をいただき、笑顔でいらっしゃいます。

孫も3月には上の兄ちゃんが中学を卒業。小中と野球を続け、野球がで生きる高校に推薦で決まりました。立派に卒業証書を授与し、答辞の時に「旅立ちの日に」が流れ、健康で育ち感無量です。小学校卒業の下の妹は卒業証書をいたく時に「将来、何になりたいか?」を話します。孫は「看護師になりたいです」と元気に答えていました。2人の孫の卒業式に同席させていただき、今までのことが走馬灯のように思い出され、嬉し涙があふれ、孫の成長にありがとうでいっぱいです。

【原稿をお待ちしています。】



【珊瑚ショット】

毎年、目黒川沿いにたくさんの桜が咲きます。年々、開花の時期が遅れ、東京では桜はすっかり入学校の花になりました。

桜が咲く頃は、花冷えの時期。
お風邪をひかないようお気をつけ
てください。

- 携帯電話の方はQRコードから →→→
 - パソコンの方は下記のURLから↓
<http://1039.seesaa.net/>
 - メールでのご投稿は…
info@arigatou-mail.com
【編集・企画】株式会社ありがとう・不動産 編集部
 - 株ありがとう・不動産HP <http://www.arigatou-1039.com/>

